



平成30年2月9日
伊勢市立大湊小学校
校長 後藤 安代

No.21

全校児童で手作りかるた集会行われる！！

2月7日（水）には、全校児童が体育館に集まり、児童会主催でかるた集会を行いました。かるた集会で使ったかるたは、各学年で手分けをして、言葉も絵も考えて作りました。色々と工夫された札もあり、見ていて興味深かったです。かるたをとるのは、学年ごとに行い、縦割り班で取った枚数を競いました。優勝は5班で、10枚とりました。読み札が読まれると大きな絵札を目指して歩きながら絵札を探しました。残念ながら1枚も取ることができない子どももいましたが、かるたのような昔からある遊びを全校で楽しめたことはよい経験になりました。みんなで作ったかるたは、校内に掲示する予定ですので、来校された時に保護者の方や地域の方もご覧ください。



＜かるたの札の紹介＞

『あいての気持ちを考えよう』 『やってみよう チャレンジすればできるはず』
『むりせずに自分の気持ちを伝えよう』 『はみがきをしっかりしよう食べたあと』
『にじのように笑顔輝く学校に』 『かえりみち みんなで帰ると楽しいな』

紹介した札の他にもすてきな言葉がたくさんありました。かるたの言葉にこめた『みんなが過ごしやすいすてきな学校』をみんなでつくっていきましょう。

寺田 悠人先生から(2月5日に離任しました)

赴任した初日から、元気のいいあいさつや話をしてくれてとても嬉しかったです。大湊小学校は、浜掃除や潮干がりなどの行事があって、自然の大切さにふれることができる素晴らしい学校だと思います。この学校で経験したことを活かして次の学校でもがんばっていきたいと思います。本当にありがとうございました。

生活情報誌「イセラ」のスタッフから学ぶ

2月1日に、伊勢市で出版されている生活情報雑誌「イセラ」のスタッフの方など7名の皆さんが大湊小へ来てくださり、5年生に『キャッチコピーの作り方』について教えてくださいました。あらかじめ5年生が校内の委員会活動についてのまとめた文章を準備し、授業では、委員会の活動を『短く、わかりやすく、的確に』伝えるにはどんな表現でせまればいいのかを考えました。はじめは、自分たちの書いた文章を何度も読み返し、考えこんでいましたが、スタッフの方と話し合いを続ける中で少しずつ、考えをにつめました。絵も使いながら進めたグループもありました。1時間の授業だけでは、完成できませんでしたが、各グループにスタッフの方が1人ずつついてくれて、色々なアドバイスや考える道筋を教えていただけたことで、子どもたちの考えが深まりました。授業の終わりに中間発表をし、今日の成果を発表しました。今後の様々な活動でこの経験を活かして行ってほしいと思います。

イセラのスタッフの皆様方、子どもたちへのご指導ありがとうございました。



たこ 凧上げを楽しみました

2月7日、運動場で1年生が自分で作ったたこをあげました。この日はたこ上げに都合のよい西風が強く吹いていて、どの子も空高く上げることができました。強い風でたこに引っ張られて、手が痛くなるくらいでしたが、子どもたちはとても楽しそうにたこ上げをしていました。チャイムが鳴ってももっとやりたそうでした。

2月4日（日）には、大湊町子どもを守る会主催のたこ上げ大会が鷺が浜であり、ここでもたこ上げを楽しみました。昔からの遊びを子どもたちに伝えていただき、ありがたいと思います。これからも昔の遊びを伝承するような機会をつくっていきたいです。

中屋志保先生が復帰しました！

出産のため休暇を取られていた中屋志保先生が、2月6日に大湊小での勤務に戻りました。学校を離れていた間に子どもたちが大きく成長していて、驚いていました。これから、子どもたちにたくさんのことを教えていただきます。

